

希望

# 仲間づくりを核として



2年がかりで新築・改修された校舎で完全統合という新たなスタートをきりました。北校舎と南校舎の統合によって生じる児童の不安や戸惑い等を軽減し、認め合い・高め合う仲間づくりを推進することを最重要課題とし、希望あふれる学校づくりをめざしている取組を紹介します。



鳥取市立青谷小学校

<校訓>

あ・・・明日にむかい  
お・・・思いをつなぎ  
や・・・やりぬく強さ

## いきいきとした青谷っ子の育成

### ◆期待感・安心感を高める学級開きの工夫



例) 仲間づくりゲームの工夫

・2、3年生が学校の近くの空浜公園に行きクラス対抗のおおり鬼をしたり、斜面すべりや木登りなどで楽しく遊んだりして、仲間としての絆を深めました。

見て、なつかしい南校舎や新しい校舎が見えるよ。

例) 学級通信のタイトルの話し合い

・どんな学級にしたいのかクラスのみんなで意見を出し合い共有することが、仲間意識の育成につながっています。

タイトル

『27の輝き ～心をついに勇気100%～』

『明るく 仲良く 元気よく 楽しく』

チャレンジ 支え合い 高め合う仲間

### ◆縦割り班活動の重視・・・鳴り砂タイム

例) 1年生を迎える会

・6年生と運営委員が中心となって、かわいい1年生を迎える会を行いました。縦割り班のリーダーや6年生が学校全体のことを考えて動きました。また、友だちのよさを認め合える機会となりました。

1年生にプレゼントを渡すとき、「仲良くしようね。」と言ったら「ありがとう。」と言ってくれたので、とてもうれしかったです。早くみんなと仲良くなって楽しい班活動にしていきたいです。



### ◆コミュニケーション学習の取組

例) 4年生によるコミュニケーション学習の実施

・学級活動の時間に、友だちの特長（よさ）をもっとよく知ることねらいとして「よろしくみんな！スリーヒントクイズ」を行うことで、一体感が生まれ、これからの学校生活の意欲が高まりました。

「生き物博士です。」等のヒントを聞いて、誰のことをグループの友だちと相談しました。新しい友だちのこと、たくさんの友だちのことがよく分かりました。

集団の一員であることの心地よさや、互いをよく知り認め合うこと、安心して学校生活を送ること等、ねらいを明確にして、意図的に日々の教育活動を行っていくことが大切です。



私は、1年生と休憩時間も遊んでいます。とってもかわいいです。（中略）一日に一人新しい友だちが増えていくのもとても楽しいです。もっともつと友だちを増やして、友だちを百人つくりたいです。（6年生児童の日記より）